

来自图书馆的消息



图书馆内收藏有与日语和日本相关的书籍约14000册和影像资料约1500份!

开馆时间

星期一至周五 11:00~18:00 一般会员证和教师会员证 30元
星期六 13:00~18:00 学生会会员证 10元



书名：《新参者》
出版社：讲谈社
出版日期：2009年9月
作者：东野圭吾

事件的真相隐藏在名为人情的九个谜团之中。
在日本桥的一隅发现了一具40多岁的女尸。女子是被人勒死的，她周围的人都不敢相信那么好的一个人竟会遭逢不测。刑警加贺恭一郎初来此地任职，负责侦破此案。
以这起杀人案为中心，经过缜密的调查走访，隐藏在谜团中的真相逐一浮出水面。这是一部充满感动和人情的作品，欢迎来馆借阅。



书名：《关于桐子》
出版社：角川书店
出版日期：2009年4月
作者：西加奈子

首先不得不说，这本书的装帧非常精美，令人赏心悦目。
这是一部充满奇幻色彩的小说，书中有一只聪明的猫，能够听懂人类的语言。故事围绕着“我是谁？”这个主题，看似有些沉重，不过丑女桐子和猫之间幽默的关西腔对白贯穿始终，丝毫不会感到任何压抑。读完之后，我也更加坚定了活出自我、不断努力前进的信念。



书名：《ことりっぶ co-Trip(旅游指南)》
出版社：昭文社
出版日期：2010年

这是一部介绍日本各地特色且外观时尚的旅游指南。
除介绍独特的美食文化、住宿和特产之外，书中还收录有景点的参观时长、详细的地图以及前往各景点的交通方式，可以作为您制定旅行计划的参考。此外，书中还配有许多图片，即使没有计划到日本旅游的读者也能从书中感受到旅行的魅力。

てふてふ

VOL. 11
April 2011
Newsletter

J-pop in China 2011

“日本文化中心”系列讲座



音乐,牵动你我心灵的纽带!

2011年1月22日,本中心联合日本音乐信息中心、日本国驻华大使馆,邀请以其独特R&B风格而备受瞩目的人气歌手JAY'ED,和动画歌曲歌手彩音同赴北京,为中国的乐迷朋友们献上今年第一场日本音乐盛宴“J-pop in China 2011”。活动当日在星光现场约800多位J-pop粉丝集结一堂,和着艺人们精彩的表演,全场盛况袭人。活动进行中,部分观众还得到机会登台,用日语与喜爱的艺人谈话交流,中国观众们对J-pop的热情由此可见一斑。



J-pop in China 2011-JAY'ED

J-pop in China 2011-彩音

在接下来的3月13日,“中日交流之窗‘心连心’巡回演唱会”于南京大学拉开帷幕。曾经出演过NHK红白歌会、活跃于中日两国的歌手巫慧敏(amin),以一曲《樱》红遍中日两国的河口恭吾,巧妙融合奄美大岛的“岛歌”与J-pop元素的

人气实力派歌手城南海,三位艺人的完美演出即刻倾倒了在场的800多名观众。演唱会最后,甚至出现河口恭吾与在场观众异口同声用中文演唱《樱》的动人场景,顿时,全场人们的心与心被这飘扬的唯美歌声紧紧包围。

原定于继南京之后,在长春、青岛、北京展开巡回演出的本次演唱会,由于日本东北地区大地震的突发事件而被迫中止。正是在这种非常时刻,艺人们也希望能够通过歌声为灾区的人们度过危机、重建家园贡献一份力量,同时希望在不远的将来本次项目能够重新启动,敬请大家拭目以待。



心连心演唱会

舞蹈——伟大的灵魂

继2008年“We're Gonna Go Dancing!! in Beijing 2008”首次为中国观众介绍当代日本舞蹈艺术后,2011年2月26日~3月6日,舞蹈创始人土方巽直系弟子和栗由纪夫、庆应大学艺术中心土方巽档案中心森下隆等一行人来京,通过讲座、工作坊、展览及公演一系列活动,首次系统性地介绍了“舞蹈”这一诞生于日本,被归类于舞蹈而又超越舞蹈的身体表现及思想内涵。



本次中国公演,对和栗由纪夫来讲,印象最深刻的恐怕就是最终参加演出的近20名工作坊学员。虽然有部分学员之前也略微接触过舞蹈,但从了解土方巽的舞蹈及舞蹈谱,

26~27日的演讲会上,很多初次看到土方舞蹈演出纪录片的观众,一开始难免会为其动作的怪异与丑陋所震撼,然而正是在这种反传统观念的艺术与思想表达中,舞蹈为我们打开了观察和理解这个世界的另一道门。演讲中,土方巽研究专家的森下隆先生围绕土方巽的生平及艺术创作之路,为我们逐层揭开了舞蹈的神秘面纱。

到作品排练演出,在短短4天内熟悉整个过程并加以自我消化理解,最终两场演出共为约500名观众呈现了一个充满了新鲜脉动的舞蹈作品。

公演作品《灵魂之旅》虽然是和栗由纪夫的既成作品,但配合本次演出人员的增加进行了改编。作品讲述了一个彷徨于异界与异界的男子,经历了形形色色的邂逅,逐渐脱胎换骨获得重生的故事。与土方巽时代表现黑暗、疾病、痛苦的作品不同,和栗由纪夫的创作向往光明与美好,作品中也不乏唯美、幽默的场面。和栗在采访中表达,这是两人的生活年代与人们心灵诉求的变化造就了这一差异。作品中多样的舞蹈及身体表现形式,与整部作品恰到好处的节奏感交织出一部完整流畅而表现力丰富的异域之旅。



工作坊情形



公演中的和栗由纪夫

京都四月天

北京时尚设计广场创意产业办公室 严明丹

(编者按:21世纪东亚青少年大交流计划Japan-East Asia Network of Exchange for Students and Youths: JENESYS Programme在2007年1月召开的第二届亚洲首脑会议(EAS)上,由前日本首相安倍提出。它以增进青少年的相互理解、促进东亚地区的一体化为目标,在2007年后的5年时间内,每年将邀请大约6000名外国青少年到日本交流访问。日本国际交流基金会邀请北京时尚设计广场的严明丹小姐参加了“JENESYS—重新认识文化多样性”项目,13天里,她随亚洲其他国家的年轻人走访了东京,京都,冲绳等地,记录下她的所见所感)

到京都时就十分懊悔和遗憾,为什么自己没有修读音乐,倘若我会作曲,那么为京都写出的曲子绝对是天籁。此次JENESYS项目走过繁华东京,北海道朴素真诚的Nibutani乡下,路过载歌载舞热情迎送的冲绳竹富岛,可是京都,只有京都,让我恋恋不舍、频频回顾。

京都此次项目的第三站,所以到达京都时,紧张的行程已经完成了将近一半,所有朋友已近乎精疲力竭。可当我们听罢讲座拖着疲惫的身躯返回住所时,大家却又兴奋起来,因为我们住的是日本最传统的建筑町屋(Machiya)。这些町屋都被保存得相当完好,安静闲适地卧在两条小河之间,也簇拥在大片茂盛樱花丛中。灿烂着却也静谧,美得惊艳却又娇羞不语,整条街甚至整座城都美到极致,一分不多一点不少,这就是京都,完美得恰到好处。

这些町屋都是日本有形文化遗产,和世界绝大多数物质文化遗产一样,也面临着如何与现代生活适应的问题。京都的做法很值得借鉴,在保护和修缮的基础上,对町屋进行巧妙再利用,把握建筑和精神实质的同时,将其改造成高档的餐厅、酒店等。

主办方为了让我们更近距离接触町屋这一文化遗产,了解町屋文化,十分贴心地租了几栋町屋公寓,让我们淋漓尽致地领略了樱花树下的町屋时光。虽只有两晚,却足够一生回味。

我所居住的那栋町屋保持着原有的外观和典雅的庭院,只是室内重新装修处理成独栋酒店式公寓。室内有雅致的屏风,简约的楼梯和卧室,房间里一个大大的落地台灯让整个房间溢满温暖。

这间町屋的精妙之处在于,前后临河,河畔是怒放的樱花。只要一打开院门,便可听见河涧潺潺流水,望见纷纷扬扬的樱花;走上后面的露台,颤动的樱花枝害羞地伸过来,遗忘河对岸的万家灯火,享受河上清风,恍若梦境。入夜,同住的来自其他国家的朋友出去买了点啤酒回来,于是大家随意地蹲在宽大的木头露台上,没有了白天听讲座的拘谨和严肃,像是多年不见的老朋友,拉着家常,有一搭没一搭地聊着自己的过往或者希望。我没喝酒,想要清醒地享受和记取每一分钟,却也在风中微醉了。这样的一刻,多希望时光就此停驻。

此次JENESYS项目的主题是“文化的多样性”,除了

感受了解京都在有形文化遗产保护和利用上的作为,还亲身体会了日本唯一少数民族Ainu人的文化,了解Ainu族群的历史,与当地共同跳阿依奴古式舞蹈(日本重要无形民俗文化财产);冲绳竹富岛上,与岛上居民共同制作传统食物,亲历庄重祭祀。而来自知名教授、文化部官员以及当地人的精彩讲座让各个项目更充实且充满智慧。感谢日本国际交流基金会给予如此宝贵的文化交流机会,让我在项目中结识了一大帮来自东亚各国志趣相投的朋友。这次经历和这些朋友都将是我一生的财富!



日本文化中心系列讲座纪实

日本文化中心 黄海存

2011年1月13日和26日,本中心分别举办了日本都道府县系列讲座之高知和福岛篇,高知县贸易协会上海代表处的西川恭史首席代表和代表冈崎拓儿先生,福岛县政府上海事务所代表渡边宪夫先生,专程来到北京,为大家介绍了两县的风土人情。

美景,美食和美酒似乎是日本每个县都有的共性,在此前提下,高知县出生的明治维新时代的维新志士坂本龙马,土佐宇宙酒,YOSAKOI舞蹈节,“可杯”之酒文化则显示了高知的个性。在场的听众用“可杯”喝完宇宙酒后,感言道:仿佛巡游了月球一样,引发了全场的爆笑!

福岛的水蜜桃,香喷喷的大米和幽静的温泉令人向往,主讲人通过两部影视作品“白虎队”和“扶桑花女孩”,向大家介绍了发生在福岛的真实故事,让我们了解到日本文化中的“忠义”和“面对逆境百折不挠,从头开始”的积极一面。

2月19日,21日和22日,我们又举办了由中国学者主讲的日本电影,音乐和动漫系列讲座。

《人民中国》杂志社总编辑王众一先生倾其数十年的研究心得,通过纵向维度对日本电影的发展过程做了一个粗线条的梳理,在横向维度上探讨了日本电影与相邻领域、相邻

国家以及日本社会意识的关联性,分析了日本电影所能提供的可能性。

日本音乐信息中心所长朱根全先生则将自己多年以来在中国普及日本音乐的感受与听众们分享,演讲会上放映了许多令人回味,感动的音乐会片断。

著有《感受宫崎骏》的北京外国语大学北京日本学研

中心副教授秦刚先生,从文学,哲学的高度,对宫崎骏的动漫作品“悬崖上的金鱼姬”进行了深层解读,他对动漫大师宫崎骏的哲学观,价值观的理解,为我们提供了诸多重新发现大师的启示。

上述演讲会,我们共迎来了600多名听众!希望在各位的关注和支持下,我们的活动越办越好!



中国人日本語学習者が間違いやすい日本語について 「はずだ」「べきだ」

国際交流基金北京日本文化センター
日本語教育アドバイザー
王崇梁

今回は「はずだ」「べきだ」について考えてみたいと思います。

中国人日本語話者にとって「はずだ」「べきだ」の使い分けは難しいです。その理由の一つはともに中国語の「应该」という表現に訳されることが多いからでしょう。

例えば：
・このような基本知識は大学生として知っているはずだ。
(这种基本知识作为大学生是应该知道的。)
・もっと勉強しておくべきだ。
(应该更加努力学习。)
・彼は昨日の飛行機で帰ったので、今は家に着いているはずだ。
(他是昨天的飞机，现在应该到家了。)

上の例の「はずだ」「べきだ」の部分を中国語の表現で見ると、どの例文も「应该」に訳されていますね。つまり、中国語母語話者にとって、一体、どのような時には「はずだ」、どのような時には「べきだ」を使うのか、迷いがちなのです。

まず、「はずだ」「べきだ」と中国語の「应该」の基本的な使い方を整理しておく必要がありますね。

①「はずだ」について『明鏡国語辞典』には次のような説明があります。
ア. 当然そうなるべき道理であることを示す。また、その確信を持っていることを示す。

・二人は顔見知りのはずだ。
(两个人应该见过面，认识。)
・今日はお正月だから、銀行は休みのはずだ。
(今天过年，银行应该是休息。)
・大学の専攻は日本語だから、話せるはずだ。
(他大学的专业是日语，应该会说话。)

イ. 現実が必然的な結論と食い違っていることに対する不審の念を表す。
・いつもだと連絡してくるはずだが…。
(按照往常的话应该有联系了…)

②「べきだ」
そうするのが当然だ。義務だ。
・自分で決めたことだから、やるべきだ。
(既然自己决定了，就应该去做。)
・学生は勉強するべきだ。
(学生应该学习。)

③「应该」について『中日辞典』には次のよう

な説明があります。

ア. (道理・人情から言って) …でなければならぬ。…べきである。
・应该多让孩子自由地玩。
(子供はもっと自由に遊ばせるべきだ。)
・遇事应该冷静
(何かあったときは冷静を保つべきである。)

イ. (状況から判断して) …のはずだ。
・他是昨天动身的，今天应该到了。
(彼は昨日出発したのだから、今日着くはずだ。)
・他是一个很优秀的学生，一定能考进一流的大学。
(彼は優れた学生だから、きっと一流の大学に合格するはずだ。)

以上、「はずだ」「べきだ」「应该」の主な使い方を見ました。それらの用法から「はずだ」「べきだ」はそれぞれ違う意味を持つ、まったく別々の表現なのに対し、中国語では「应该」という一つの表現になっていることが分かりますね。そのため、「应该」を自分の感覚でなんとなく使っている人にとっては、「はずだ」「べきだ」が使い分けにくいのも理解できますね。

次に、指導上のポイントについて考えます。
1. 「はずだ」は何らかの経験や根拠などに基づき、推定や判断を行った結果を表します。
・李君は病気で入院しているから、今日、来ないはずだよ。
一方、「べきだ」は理論上、道理上からある行為が妥当だと判断されることを表します。
・借りましたお金は返すべきだ。
・自分の不始末は自分で解決するべきだ。

2. 「はずだ」は推定や判断を行った結果を示す表現なので、「おそらく」「きっと」などと一緒に使えます。

・彼はきっとそのことを知っているはずだ。
・おそらくそう感じているのは自分だけではないはずだ。
しかし、「べきだ」はそれらの副詞とは一緒に使うことはありません。

× 彼はきっとそのことを知っているべきだ。
ただ、「べきだ」は強い希望を表す「ぜひ」とは一緒に使えます。
・本当に困っているところにはぜひ支援すべきだ。
一方、「ぜひ～はずだ」の組み合わせはありま

せん。

× 本当に困っているところにはぜひ支援するはずだ。

3. 「～はずではなかった」、「べきだった」の使い方について、
「～はずではなかった」は予想に反した事柄が起こったことを表します。

・こんなはずではなかった。
(出乎预料) 不应该是这样的。
一方、「べきだった」は過去に行わなかったことが間違っていたという判断を表します。強い後悔の気持ちが含まれます。
・学生の時ももっと勉強しておくべきだった。
(学生时代应该努力学习就好了。)
・国はもっと早くこの問題の対策を打つべきだった。
(国家应该更早地对这个问题作出决策。)

4. 「はずだ」の否定形は「動詞+はずがない」、「動詞否定形+はずだ」の二種類があります。しかし、「べきだ」の否定形は「動詞+べきではない」の一種類しかありません。

「動詞+はずがない」は非常に強い否定を表します。
・彼がそんなことを言うはずがない。
「動詞否定形+はずだ」は否定しているが、可能性も残しています。
・彼はそんなことを言わないはずだ。
一方、「べきだ」の前に来る動詞が否定形になることはありません。
・こんな大事なことを他人に話すべきではなかった。
× こんな大事なことを他人に話さないべきだ。

参考・引用文献

松岡弘監修 (2000) 『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク

白川博之 (2001) 『中級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク

『明鏡国語辞典』大修館書店

『中日辞典』小学館

JFスタンダードで学習目的が明確になる！

北京日本文化センター日本語教育専門家 佐藤修

日本語教師のみなさん、こんにちは！

前回から、国際交流基金が開発した「JF 日本語教育スタンダード(以下、JF スタンダード)」について解説しております。

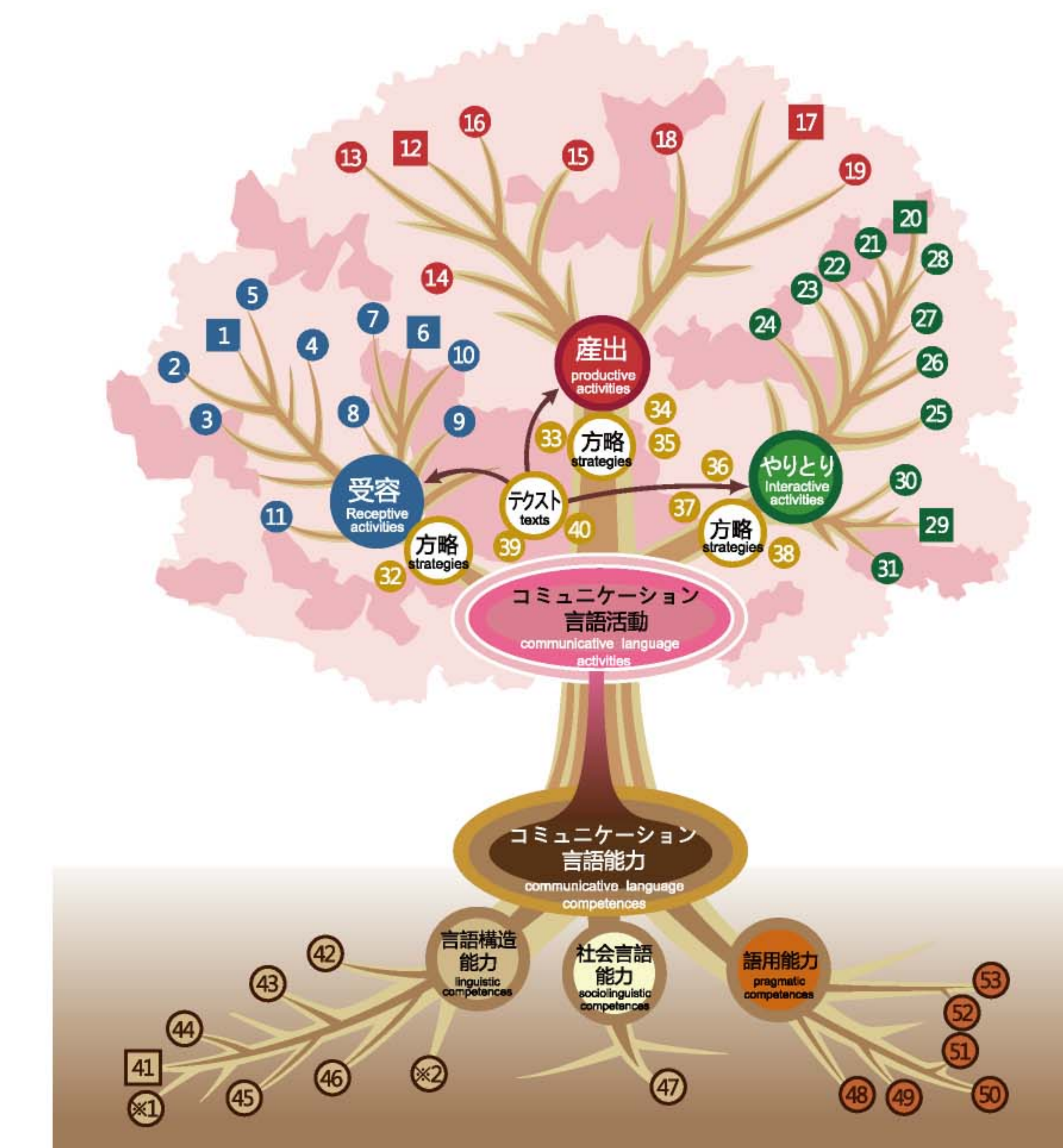
前回、JF スタンダードとは、国際交流基金が目指す日本語教育の理念や目的を、「枠組み」として具体的に提示するものとしてご説明しました。今回は、JF スタンダードの開発にあたって拠り所とした、言語によるコミュニケーションのとらえ方を紹介します。

JF スタンダードの理念

JF スタンダードは「相互理解のための日本語」を理念としています。相互理解のためには、日本語を使って何がどのようにできるかという「課題遂行能力」と、さまざまな文化に触れることでいかに視野を広げ他者の文化を理解し尊重するかという「異文化理解能力」が必要です。この「課題遂行能力」の向上を目指した教育実践を各教育現場で行いやすくするために、言語によるコミュニケーションをわかりやすく表現しました。

言語によるコミュニケーションのとらえ方

これは下の図のとおり、木として表現されています。「JF スタンダードの木」と呼びます。言語によるコミュニケーションのためには、基礎となる言語能力が必要です。その言語能力を使って、さまざまな言語活動を行うことができます。「JF スタンダードの木」は、言語能力と言語活動の関係を整理して例示したものです。



コミュニケーション言語能力

木の根として表現され、言語によるコミュニケーションを支えるもの

- 言語構造的な能力
語彙・文法・発音・文字・表記など
- 社会言語能力
相手との関係や場面に応じた適切さ
- 語用能力
談話を組み立てたり、言語使用の役割・目的を理解する力

コミュニケーション言語活動

言語能力を基盤として、木の枝のように広がりがあり多様性があるもの

- 受容
読む・聞くなど
- 産出
一人で長く話す・書くなど
- やりとり (相互行為活動)
会話や手紙のやりとりなど
- テキストに関する言語活動
受容と産出の両者を仲介する言語活動の例
- コミュニケーション方略 (ストラテジー)
言語活動を行うための、言語能力の効果的な使い方

「JF スタンダードの木」で明確になること

教育現場では、「JF スタンダードの木」のどの部分を学習目標とするかを考えることで、学習目的を明確にすることができます。このように、JF スタンダードは、各教育現場が多様な学習者のニーズや学習環境に応じて柔軟に活用できるものなのです。

JF スタンダードの概要や公開資料等、詳細は以下 HP をご覧ください。

国際交流基金日本語国際センター HP「JF 日本語教育スタンダード」

<http://www.jfstandard.jp>

■ 主办
■ 资助
■ 后援

JANUARY 1 月

01.13/ 都道府县系列讲座 - 第4届高知



01.22/ J-pop in China 2011



01.26/ 都道府县系列讲座 - 第5届福岛



01.26~03.18/ 2010年度中国中学日语教师访日研修



FEBRUARY 2 月

02.02~06.01/ 海外大学生4个月访日研修

02.16~02.21/ 国务院台湾事务办公室研究局一行访日



02.19/ 日本文化系列讲座-日本电影纵横谈



02.21/ 日本文化中心 系列讲座——日本流行音乐



02.21~02.28/ 中共中央对外联络局一行访日

02.22/ 日本文化中心 系列讲座——日本动漫



02.26~03.06/ “舞蹈—伟大的灵魂”日本舞蹈公演及相关活动



MARCH 3 月

03.01~04.07/ 2011年7月JLPT报名

日本語能力試験
JLPT Japanese Language Proficiency Test

03.09~03.11/ 山田洋次导演电影展映 (中途临时取消)

03.12/ “日本马克思主义研究的成就与现状”学术研讨会



03.12~03.13/ “东亚共同体的可能性和中日美关系”国际研讨会



03.13/ 中日交流之窗“心连心”演唱会 (南京)



03.18~03.20/ 2011年春季全国中学日语教师研讨会暨校长交流会(上海)



03.21~03.25/ 2011年春季“中日交流之窗”日本高中生访华团(北京, 成都, 上海)



03.25~03.27/ 2011年中国大学日语教师访日研修研讨会(北京)

活动预告 Activities notice

04.06~04.18/ 4月初级日语班

04.09/ 第7届福州大学日语演讲大赛

04.17~04.18/ 现代日本探实系列讲座第一期“让艺术连接社会”(北川Fram)

04.24/ 第15届沈阳日语演讲大赛

04.25/ 细江英公演讲会